

交通事故の発生状況について

令和6年9月19日
福岡県警察本部
交通部 交通企画課

【概況】

月別交通事故死者数の推移

- ・ 交通事故死者数は、概ね、10月から11月にかけて増加する傾向
- ・ 令和6年8月末の交通事故死者数は61人で、前年同期比－2人（－3.2%）

歩行者被害事故の状況

- ・ 状態別死者の構成率は、11月及び12月の歩行中死者の割合が高くなり、過半数を占める
- ・ 10月～12月の日の入り後1時間における歩行者死亡事故は、7月～9月の2倍に増加

飲酒運転及び携帯電話等使用に関する交通事故の状況

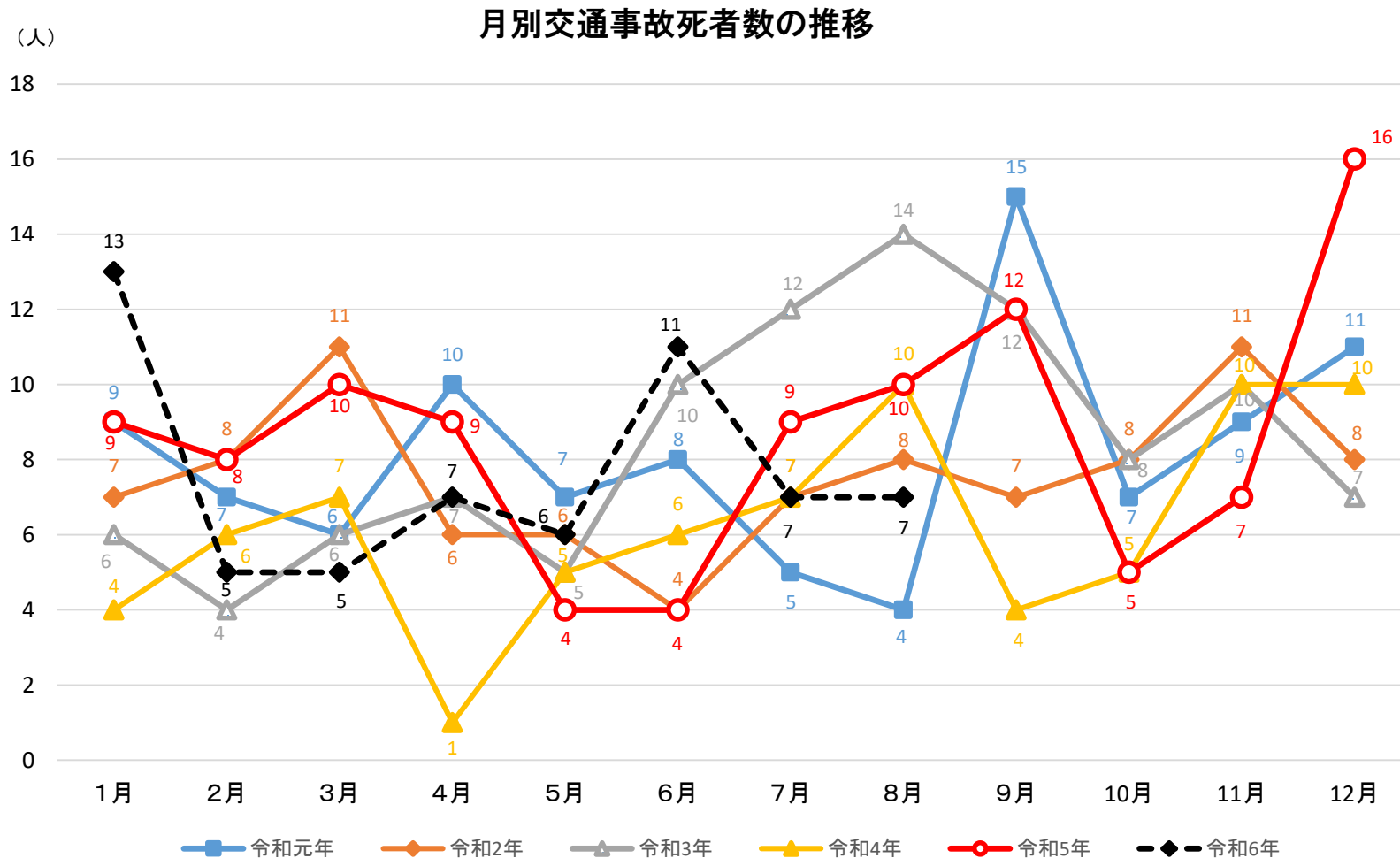
- ・ 飲酒運転事故は通行目的「訪問・買物・飲食」で約4割を占める
- ・ 携帯電話等使用交通事故は、過去10年で死亡事故が3件発生

自転車関連交通事故の状況

- ・ 令和5年の法令違反ありの構成率が約4割から約7割へ大幅に増加
- ・ 自転車乗用中死者の約半数が「頭部」損傷
- ・ ヘルメット着用率は前年比で2.8ポイント増加

○ 月別交通事故死者数の推移

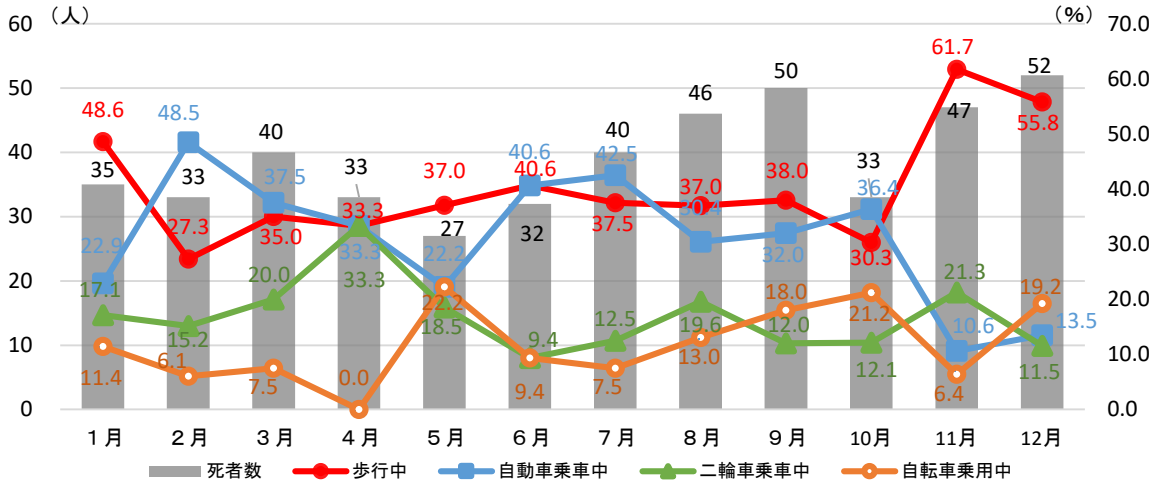
- 交通事故死者数は、概ね、10月から11月にかけて増加する傾向
- 令和6年8月末の交通事故死者数は61人で、前年同期比-2人(-3.2%)



○ 歩行者被害交通事故の状況

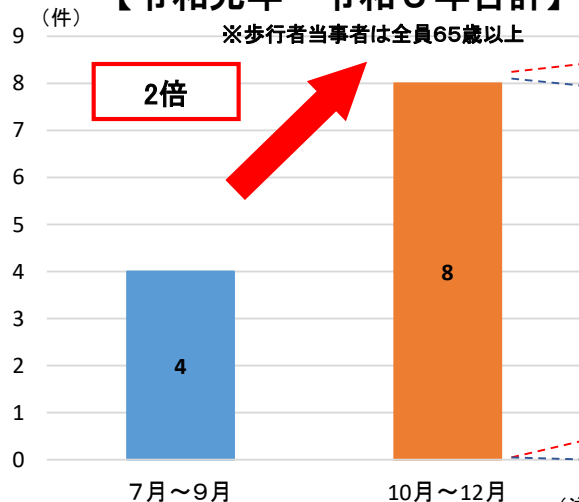
- 状態別死者の構成率は、11月及び12月の歩行中死者の割合が高くなり、過半数を占める
- 10月～12月の日の入り後1時間における歩行者死亡事故は、7月～9月の2倍に増加

月別状態別交通事故死者数・構成率の推移【令和元年～5年合計】

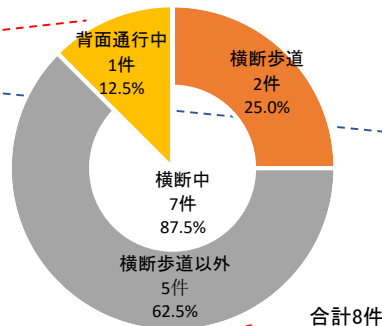


(注)・構成率は全死者数に占める割合である。

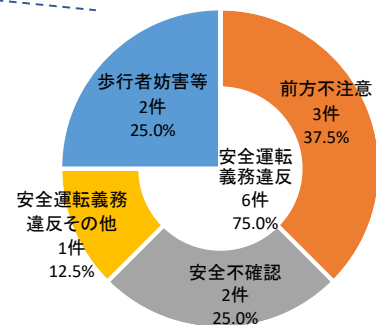
日の入り後1時間における自動車対歩行者死亡事故（第1・第2当事者）の月別比較【令和元年～令和5年合計】



事故類型別件数



自動車運転者の法令違反別件数

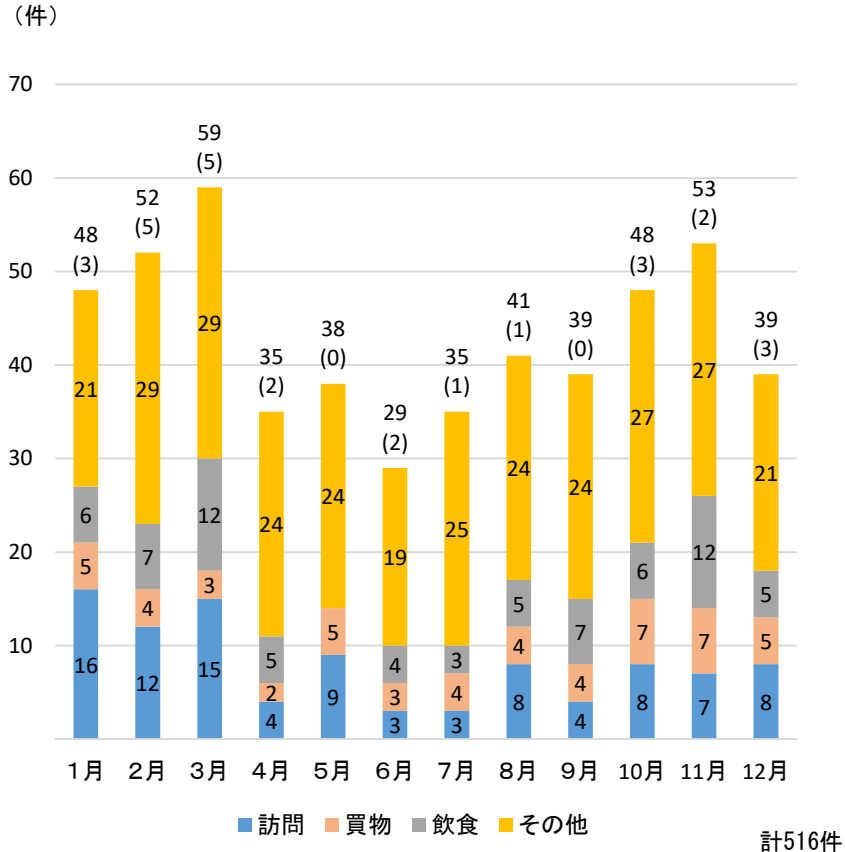


(注)自動車と歩行者が衝突し、歩行者が死亡した事故について集計した。

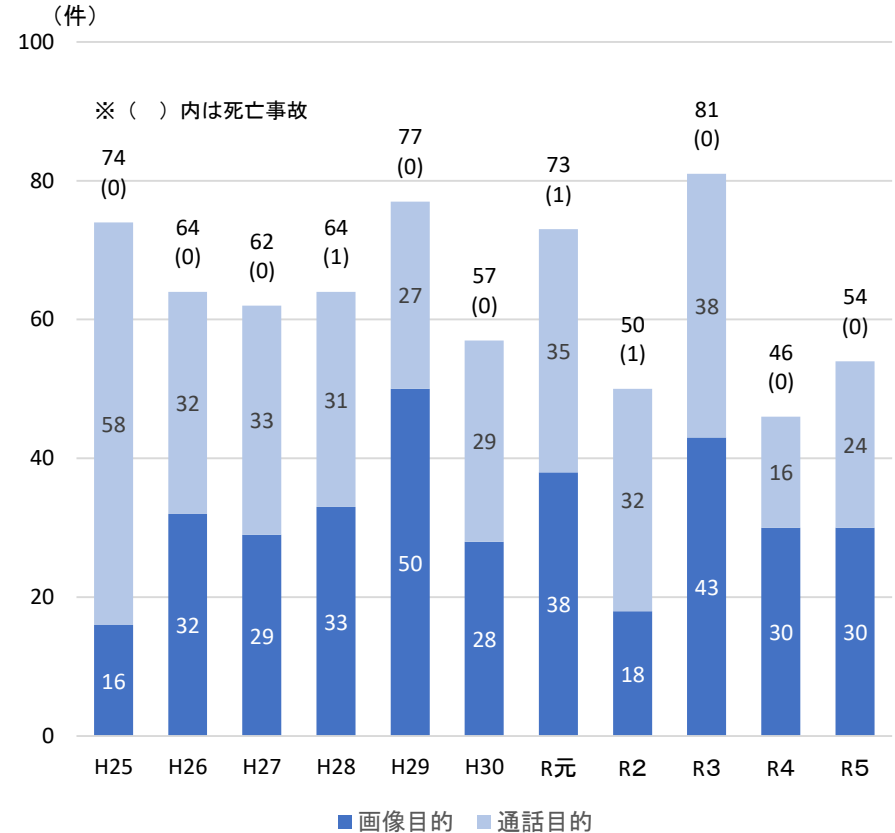
○ 飲酒運転及び携帯電話等使用に関する交通事故の状況

- 飲酒運転事故は通行目的「訪問・買物・飲食」で約4割を占める
- 携帯電話等使用交通事故は、過去10年で死亡事故が3件発生

月別・通行目的別飲酒運転事故件数 【令和元年～5年合計】



携帯電話等使用交通事故件数の推移



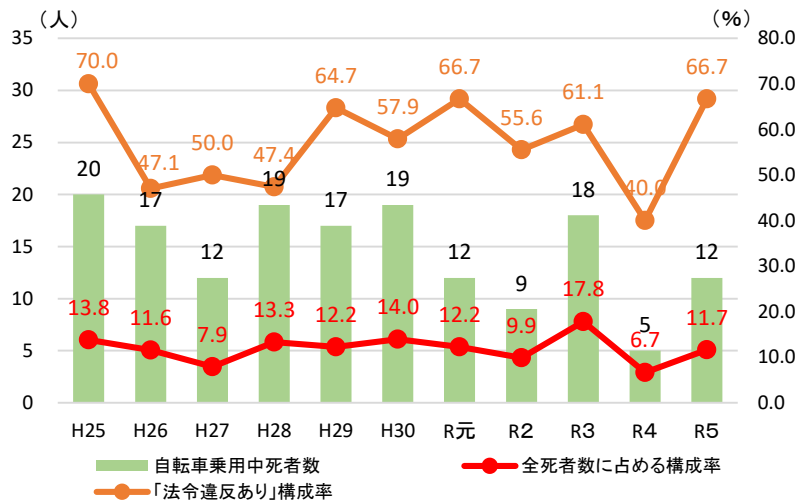
(注)・第1当事者が一般原付以上(令和5年は特定小型原動機付自転車を含む。)の件数である。
 ・「飲酒運転事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の交通事故をいう。
 ・通行目的は、その目的を果たして帰る途中(復路)であっても、他に目的がない場合は往路の目的となる。

(注)・第1当事者が自動車(乗用車、貨物車、特殊車)の件数である。
 ・携帯電話、スマートフォンの使用が要因となって発生した事故を集計した。

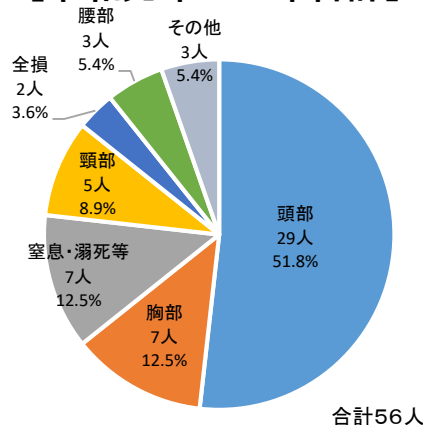
○ 自転車関連交通事故の状況

- 令和5年の法令違反ありの構成率が約4割から約7割へ大幅に増加
- 自転車乗用中死者の約半数が「頭部」損傷 ● ヘルメット着用率は前年比で2.8ポイント増加

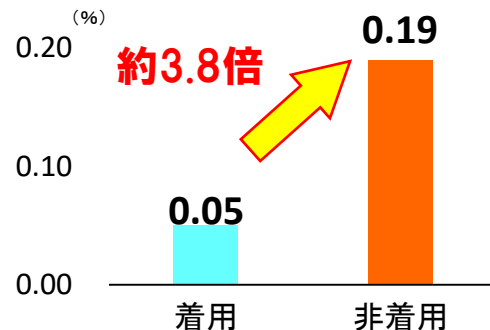
自転車乗用中死者数（第1・第2当事者）の推移



人身損傷主部位別 自転車乗用中死者数 【令和元年～5年合計】



自転車乗用中死傷者における ヘルメット着用状況頭部損傷 致死率の比較 【令和元年～5年合計】



注 自転車乗用中死傷者に占める人身損傷主部位が「頭部」であった死者の構成率を比較したものである。

自転車乗用ヘルメットの着用実態調査結果 ～福岡県警察独自調査～

